管理栄養士のお手軽レシピノート

★いざというときに。 災害時でも作れるレシピ

#9月は防災月間

#パッククッキング

#災害時でもおいしく

パッククッキング特集!第2弾

パッククッキングとは…

ポリ袋に食材や調味料を入れ、沸騰したお湯の中で湯煎して火を通す調理法です。 カセットコンロと鍋、水、ポリ袋があれば作れるので、災害時やアウトドアでの調理にも役立ちます。 ポリ袋は高密度ポリエチレン製(耐熱温度 120~130°C が望ましい)を使用します。 湯煎用の水は河川など、飲用でない水で調理することも可能です。

★栄養たっぷり! ラーメン

<材料> 2人分

・インスタントラーメン 2食 ・鶏ささみ缶 1缶

- ・ 乾燥わかめ 小さじ1・コーン缶 大さじ2
- · 2k 600ml



- ①インスタントラーメンを少し手で砕きながらポリ袋に入れ、鶏ささみ缶(汁ごと)、コーン缶、水を加えて 空気を抜き、口を縛る。
- ②インスタントラーメンの表示時間より1分長めに加熱し、粉末スープ(1食分)、乾燥わかめを入れて混ぜる。

インスタントラーメンは塩分量が多く、災害時にはむくみの原因になってしまう可能性も。 粉末スープは控えめにして、鶏ささみ缶のうまみをプラスしました。

鍋で調理する時と比べて水分の蒸発も少ないので、水の量も控えめに。

★野菜ジュースで! ラタトゥイユ

<材料> 2人分

・ミックスビーンズ缶 1缶 ・ キャベツ 3枚

・ ミニトマト 6個 ・ ツナ缶 1缶

- 野菜ジュース 200ml ・固形コンソメ 1個
- ・ 塩 こしょう 少々



①ポリ袋に材料をすべて入れて、空気を抜いて口を縛り、20分加熱する。 (キャベツは1口大にちぎって加える。)

★チーズ蒸しパン

- <材料> 2人分
- ·ホットケーキミックス 100g
- ・ 牛乳(または水) 90ml
- · プロセスチーズ 20g(2個分)
- ①プロセスチーズを10大にちぎっておく。

材料をすべてポリ袋に入れて、ひとまとまりになるようによく混ぜ、袋に空気を入れて口を結ぶ。

②20分加熱して取り出す。袋を開封し、冷めたら食べやすい大きさに切る。



★チョココーヒー味

牛乳のかわりに缶コーヒー、チーズのかわりに板チョコを入れて。

★抹茶味

抹茶をスプーンで2杯追加し、チーズのかわりに甘納豆を入れて。

★フルーツ味

牛乳のかわりにお好きなジュース、チーズのかわりにドライフルーツを入れて。



~管理栄養士のあとがき~

避難生活では、食事は「食べられればなんでもよい」と思われがちですが、 避難中に体調を崩すと大変です。バランスよく備蓄し、避難中こそ健康に気を付け ましょう。災害時に備蓄しておくと便利な食材をリスト化してみました。

★主食になるもの(炭水化物)

- ・アルファ米(お湯をかけて戻るごはん)・パックごはん
- ・インスタントラーメン(カップ麺も○)・缶入りのパン など

★主菜になるもの(たんぱく質)

- ・大豆缶(ミックスビーンズ缶も○)・ツナ缶(鶏ささみ缶)
- ・さば缶(イワシ缶 鮭缶も○) など
- ★副菜になるもの(ビタミン・ミネラル)
 - ・ひじき ・切り干し大根 ・干ししいたけ ・わかめ ・野菜ジュース など

その他、二十日大根など、植えてすぐに生える野菜の種や、レトルトカレーなど、 保存がきいて、すぐ食べられる食品はあると便利です。

